

担当教員 三島 禎子				
開始時期 前期	開講期間 半期	科目番号 20DRSd01	授業形態 演習	単位 2
キーワード アフリカ 労働移動 民族文化		対象学年 1,2,3 年	聴講・参加資格 専攻	
科目名称：日本語 アフリカ文化研究				
科目名称：英語 Lecture (African Studies)				
科目の概要：日本語 人の移動に関する文化的研究				
科目の概要：英語 A Study of the Migration from the Cultural Perspective				
科目の目的： 今日の人の移動に関して、地理的拡大と歴史的動態に着目し、移動にともなう経済活動を民族文化の側面から考察し、アフリカ経済の過去と現在を再考する。				
学習成果・習得する技能や知識： 今日アフリカで見られる日常的な現象を同時代的な視線でとらえ、世界とのかかわりからアフリカを理解する姿勢を養う。				
成績評価方法・基準： 授業での議論への参加貢献度（70%） レポート（30%）				
授業内容： 今日、地球規模の人の移動はわれわれの日常レベルで可視化している。このなかで労働移動と位置づけられる人の移動について、まず世界資本主義の立場から基本的理論の理解と批判をおこなう。そのうえで、今日、西アフリカからヨーロッパへの労働移民として知られる民族集団の事例を取り上げる。労働移動という範疇でとらえられがちな人の移動を、宗教や民族文化などの人類に普遍的な枠組みからとらえ直し、低開発と定義されるアフリカ経済と、世界の「中心」と「周辺」を再考することにつなげたい。 授業は文献解題と議論を中心におこなう。				
日程： 水曜 10:30～12:00				
実施場所： 国立民族学博物館 三島研究室 4007b				
使用言語： 日本語				

関連科目・履修条件：

低開発理論に関する基本的な知識を有すること

教科書・必読書：

ウォルター・ロドネー（北沢正雄訳）『世界資本主義とアフリカ』拓殖書房

参考書・その他の教材：

坂井信三『イスラームと商業の歴史人類学』世界思想社

エマニュエル・トッド『移民の運命－同化か隔離か』藤原書店

川北稔編『ウォーラー・ステイン』講談社

イマニュエル・ウォーラーステイン、ポール・ブローデル他（浜名優美監修・尾河直哉訳）『入門・ブローデル』藤原書店

A.G.フランク（大崎正治（他）訳）『世界資本主義と低開発－収奪の《中枢－衛星》構造』拓殖書房

サミール・アミン著（西川潤訳）『不平等発展－周辺資本主義の社会構成体に関する試論』東洋経済新報社

備考：

地域文化学・比較文化学の2専攻の学生のみ申請可